

男女間における暴力に関する調査について

1 調査目的

男女間の暴力、特に潜在化しがちな配偶者、パートナー間における暴力（DV）に関する県民の意識や実態を把握し、富山県DV対策基本計画改定等の基礎資料とする。

2 調査概要

- (1) 調査対象 満 20 歳以上満 79 歳まで県内在住男女 2,000 人(各 1,000 人)
- (2) 抽出方法 住民基本台帳による単純無作為抽出（郵送配付、郵送回収）
- (3) 調査時期 令和元年 10 月中旬から下旬
- (4) 調査報告 令和 2 年 3 月 報告書の作成、公表

3 調査内容

次の項目について県内の実態等を把握するとともに、前回調査（H26）及び国の調査結果（H29）との比較、分析を行う。

① 男女共同参画等に関する意識

一部新

② 暴力の認識度

③ 身近における暴力の状況

④ DV防止法の認知度

⑤ 公的機関の関与度

一部新

⑥ DVの加害経験・被害経験の状況

⑦ 子どもの頃の経験

⑧ デートDVの加害経験・被害経験の状況

⑨ 暴力防止対策

⑩ 自由意見

- ・「暴力の認識度」、「DVの加害経験・被害経験の有無」などの実態を経年的に把握
- ・国のDV調査（H29）を踏まえた調査内容の見直し
- ・「その他の被害経験の状況」を削除

4 今後のスケジュール（案）

R1.10 調査票の発送・回収

R2.3 県男女共同参画審議会へ調査結果報告

R2.4～ DV対策基本計画改定作業（現計画 H28～R2）

R3.3 第4次DV対策基本計画策定